

震災から4年。今だから語れることがある



原発から5kmの教会
福島第一聖書バプテスト教会の4年間

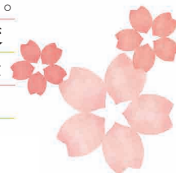
倒れても 滅びず



奪われた生活、
奪われなかった希望

結城 絵美子 著

福島からの一行に対する地域の対応は驚くほど温かく、優しく
た。八人の子どもたちが転入した小学校の校長先生は、始業式
の朝礼で「校長先生は、この子たちの応援団です。
ですから、この子たちをいじめるようなことは校
長先生が絶対に許しません」と宣言して子どもたち
を紹介してくれた。 (本文より)



定価 (本体 1,300 円+税)

フォレストブックス

ISBN978-4-264-03309-7 C0095

血のつながりのない共同体 窮地で出会った温かい助け手と希望

震災から四年の月日が流れた今、「まだ震災やっているの」とか、「そろそろ自立したら」など
の声が聞こえないわけではありません。震災当初のがんばりはもう利かず、震災の風化が叫ばれる今日、
整理して震災を見つめなおし、そこそこに伸べられていた温かい手の数々を再確認することは、
ここから新たな一歩を未来に向かって踏み出そうとする際の大きな力です。(はじめにより)

福島第一聖書バプテスト教会牧師 佐藤 彰

全国の書店、主要通販サイトでお求めいただけます。

書店よりお求めの際は、本チラシをご持参のいただくと便利です。

Forest●Books いのちのことは社フォレストブックス TEL.03-5341-6924